

持続するモノガタリ

語る・繋がる・育む

八戸市美術館コレクションから

2022.3.19(土) >>> 6.6(月)

2022年3月19日 [土] ~ 6月6日 [月]
 前期 | 3月19日 [土] ~ 4月25日 [月]
 後期 | 4月27日 [水] ~ 6月6日 [月]

主催 | 八戸市美術館
 協力 | 八戸市博物館、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
 後援 | NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、八戸テレビ、デーリー東北新聞社、東奥日報社、コミュニティラジオ局 BeFM

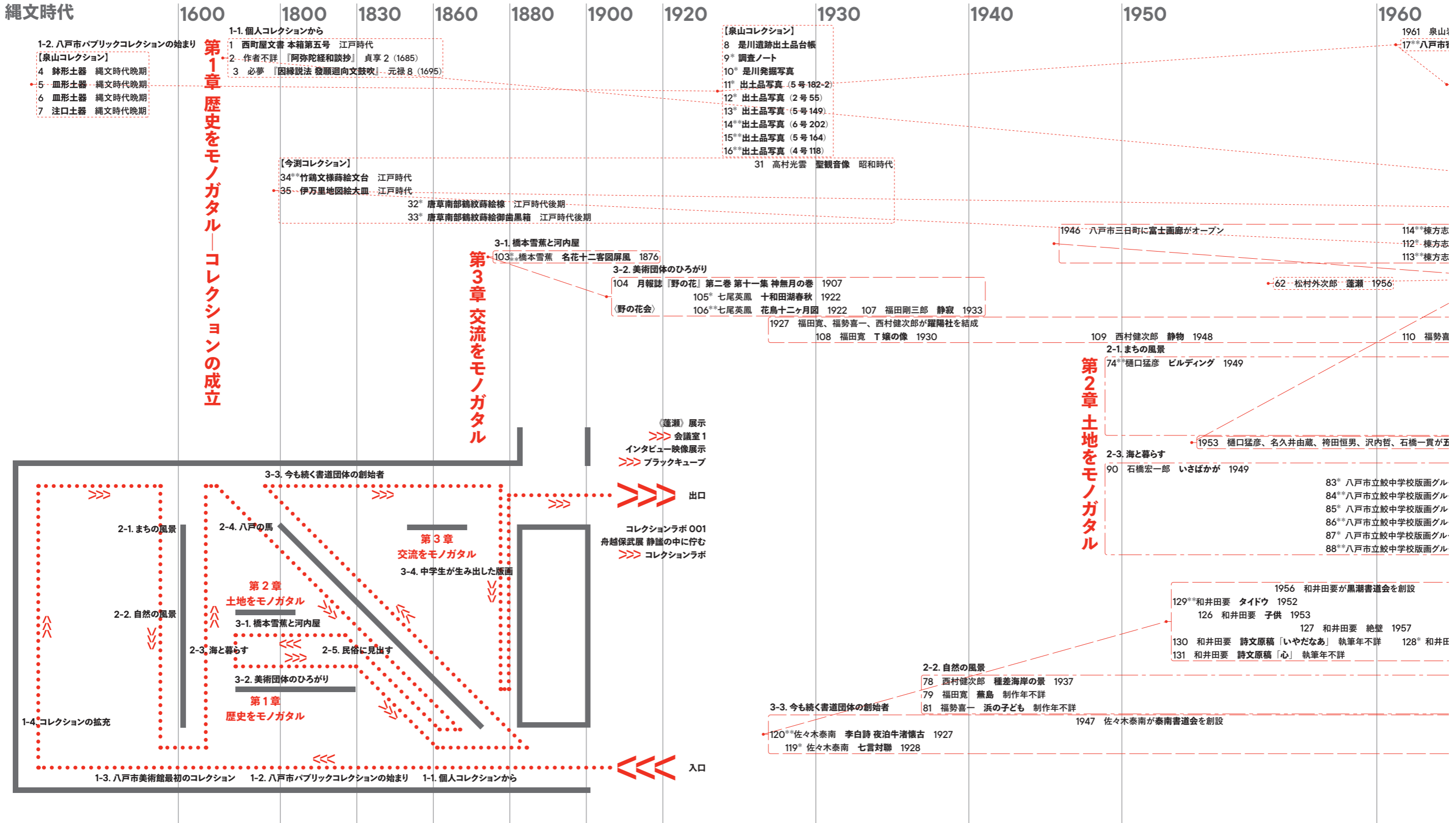
八戸市美術館

ホワイトキューブ

会議室1 | 《蓬瀬》展示
 ブラックキューブ | インタビュー映像展示

会場構成 | 佐藤慎也
 映像撮影編集 | 神智
 広報物デザイン | 佐々木遊 (東北のデザイン社)
 担当学芸員 | 篠原英里、平井真里、山田泰子

持続するモノガタリ | 語る・繋がる・育む 八戸市美術館コレクション年表



1970

1980

1990

2000

2010

2020

岩次郎・妻次郎兄弟が是川遺跡の出土品を八戸市に寄贈 (泉山コレクション)

寄贈感謝状贈呈時写真

1963 今測正太郎が収集した美術作品や歴史資料約 460 点を妻の今測せつが八戸市に寄贈 (今測コレクション)

1963 是川考古館開館 泉山コレクションを収蔵展示

19 是川考古館パンフレット

1971 美術品収蔵庫設置 今測コレクションを収蔵展示

175 八戸市歴史民俗資料館開館 考古・歴史・民俗資料を収蔵展示

18 八戸市歴史民俗資料館建築図面

20 八戸市歴史民俗資料館パンフレット

21 八戸市歴史民俗資料館パンフレット

1983年に八戸市博物館が開館してからは、歴史・民俗資料は博物館へ管理換えされ、博物館分館として考古資料の展示が主要なもの

1980~1989年にかけて小山田孝が陶磁器や渡辺貞一の油彩画などの美術作品約 120 点を八戸市に寄贈 (小山田コレクション) 当初は八戸市社会教育課が管理、1986 年以降は八戸市美術館が収蔵

1983 八戸市博物館開館 考古・歴史・民俗資料を収蔵展示

1983 美術品収蔵庫と八戸市歴史民俗資料館で保管していた資料に新収蔵資料を加え八戸市博物館最初のコレクションに

27 アルバム「八戸市博物館開館式 1983.7.15」

28 八戸市博物館整備中写真

29 スクラップブック「文化財 No.119 号 13」

30 スクラップブック「文化財 No.219 号 12」

1986 八戸市美術館開館 美術作品を収蔵展示 博物館分館として開館 最初の展覧会は開館記念「日本現代美術秀作展—文化庁収蔵品による—」

1986 八戸市美術館最初のコレクションは博物館が収蔵していた宇山博明 (是川作品群) と、小山田コレクションの渡辺貞一作品 今測コレクションの一部もこの時に美術館収蔵になったが後に博物館へ管理換え

志功 弘仁の櫛 1961

志功 倭桜の櫛 制作年不詳

志功 鯉顔の櫛 制作年不詳

111* 棟方志功 波乗菩薩の櫛 1974

115 渡辺貞一 東方の泉 1965

116 名久井由蔵 花見の宴 1969

1-3. 八戸市美術館最初のコレクション

54 旧八戸市美術館関連資料

36~50 宇山博明 是川作品群 001~015、1976、1988 一葉会が松村外次郎 (蓬瀬) を美術館に寄贈

1989 1989~1998 年度の 10 年間で約 240 点の美術作品を美術館コレクションとして購入 最初の購入作品は月館れい《青い実のある静物》《風景と白いテーブル》豊島弘尚《オーロラ群島I》《II》舟越保武《聖ペロニカ》の 5 点

喜一 初秋の奥入瀬 制作年不詳

【小山田コレクション】

52 渡辺貞一 董 1969

51 渡辺貞一 極光III (モロ日記) 1970

53 島岡達三 地軸象嵌縄文壺 制作年不詳

73 樋口猛彦* 街並 1969

64 月館れい 青い実のある静物 1979

63 月館れい 風景と白いテーブル 1982

72** 樋口猛彦 道路工事 八高前にて 1975

71* 樋口猛彦 長根スケートリンクにて 1976

67* 樋口猛彦 中居林より長者の森を望む 制作年不詳

68** 樋口猛彦 三八城公園 制作年不詳

69* 樋口猛彦 三八城公園にて 制作年不詳

70** 樋口猛彦 おでんや 三八城公園入口にて 制作年不詳

118** 樋口猛彦 秋 1974

【最初の購入作品】

65 豊島弘尚 オーロラ群島I 1989

66 豊島弘尚 オーロラ群島II 1989

1994 八戸市縄文学習館開館

22 八戸市縄文学習館パンフレット

23 八戸市縄文学習館パンフレット

1994 印出清行が着物などの染色作品約 80 点を美術館に寄贈 (印出コレクション)

1-4. コレクションの拡充

【印出コレクション】

55 小島恵次郎 型絵染芥子地雀文着物 制作年不詳

56 小島恵次郎 白縮緬地異国文型絵染帯 制作年不詳

57 作者不詳 黒地草花文大島袖着物 制作年不詳

1998 1998~2012 年にかけて、鈴木継男・鈴木あじや夫妻が約 180 点の美術作品を美術館に寄贈 (鈴木コレクション)

【鈴木コレクション】

58 東郷青児 女と白鳥 制作年不詳

59 岩織治 花あし灯、制作年不詳

60 久保田政子 鈴木継男肖像画 制作年不詳

61 鈴木コレクション関連資料

2002 2002~2007 年にかけて、西澤芳男が戸村茂樹や時任亜矢子らの版画作品約 130 点を美術館に寄贈 (西澤コレクション)

2004 坂本小九郎が教育版画作品約 540 点を美術館に寄贈

89 石橋宏一郎 北国の市場II 1964

91 池田恭三 漁婦と燈台I 1973

92* 樋口猛彦 アブラメ 1982

93** 樋口猛彦 ウバガレイ 1982

94* 樋口猛彦 カラカラ干しのタラ 1982

95** 樋口猛彦 ホヤ 1982

80 今川和男 潤沢 1986

76 石橋忠三郎 しぶき氷 1994

75 石橋忠三郎 漫食 1991

77 石橋忠三郎 しぶき氷 早春 1994

五玄会を結成

89 石橋宏一郎 北国の市場II 1964

レープ 海物語 漁夫の話をきく少年たち 1958

レープ 海物語 酒を飲む漁夫 1958

レープ 海物語 叫ぶ漁夫 1958

レープ 海物語 船ゆうれい 1958

レープ 海物語 海を流れてきた仏像 1958

レープ 海物語 大漁を喜ぶ 1958

田要 雲 1961

125 和井田要 飛 1964

3-4. 中学生が生み出した版画

132* 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編I 大鳥に乗って星空を飛ぶ子ども 1975

133* 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編I 太陽にむかって飛ぶ鳥の群 1975

134* 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編I 三つの太陽 1975

135* 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編I 海辺の森と花 1975

136** 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編II 海神が現れる 1976

137** 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編II サソリと白い鳥の争い 1976

138** 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編II 星空をベガサスと牛が飛んでいく 1976

139** 八戸市立湊中学校養護学級生徒 虹の上をとぶ船総集編II 花の太陽から花が降る 1976

82 名久井由蔵 鯨の港 1969

1973 佐々木泰南が臨泉会を創設 臨泉会創設後、泰南書道会が臨泉会八戸支部となり、現在の八戸臨泉会に至る

121* 佐々木泰南 雪 1972

122** 佐々木泰南 深雪 1974

123** 佐々木泰南 廬山煙雨 1979

2-4. 八戸の馬

96 石橋宏一郎 青い北国 (馬力大会) 1974

97 大久保景造 馬と 制作年不詳

98 久保田政子 馬曼陀羅 1985

2-5. 民俗に見出す

102 豊島弘尚 墓獅子舞 A 1968

99 久保田政子 祝い唄 制作年不詳

101 池田恭三 いたこ (A) 1974

凡例：展示 No. 作者名 作品・資料名 制作年

*前期のみ展示作品・資料

**後期のみ展示作品・資料

